

授業科目名: 総合的な学習の時間の指導法 (初等)	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数: 1単位	担当教員名: 和泉良司 担当形態: 単独
実務内容 (実務家教員の場合)	小学校教諭としての勤務経験をもつ教員が、総合的な学習における指導計画の作成や学習指導案の作成について指導する。		
科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	総合的な学習の時間の指導法		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自立的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標 総合的な学習の時間のねらいや育成を目指す資質・能力を明確にし、その特質を理解する。			
授業の概要 特に重視される「探究的な学習の過程」とは何かまた、どのような知識・技能を身に 着け、課題にかかわる基本的な概念を形成していくのかを学び、主体的・対話的で深い学びの指導法の習得を目指す。			
授業計画 第1回:総合的な学習の時間の目標(今回の改訂における三つの柱と目標の構成、「第1 目標」の趣旨) 第2回:総合的な学習の時間の特質に応じた学習のあり方(探究的な学習過程) 第3回:各学校において定める目標及び内容(各学校において定める目標、各学校において定める内容、目標を実現するにふさわしい探究課題) 第4回:指導計画の作成と内容の取り扱い(指導計画の作成に当たったの配慮事項、内容の取り扱いについての配慮事項、学校における教育活動との関連、他教科及び総合的な学習の時間の関連) 第5回:総合的な学習の時間の指導計画の作成(指導計画の要素、全体計画と年間指導計画) 第6回:各学校が定める内容(目標を実現するにふさわしい探究課題例) 第7回:探究課題を通して目指す具体的な資質・能力(知識及び技能(概念的な知識例)、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力、人間性」) 第8回:年間指導計画及び単元計画の作成(作成及び実施上の配慮事項) 第9回:単元計画と学習指導案(単元計画の考え方、単元構成、学習指導案の実際) 第10回:学習指導の基本(児童の主体性、指導のあり方、具体的な教材) 第11回:主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)(主体的な学びの視点、対話的の視点、深い学びの視点) 第12回:探究的な学習と指導のポイント(学習の過程と探究。課題の設置、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現) 第13回:総合的な学習の時間の評価(目標に準拠した評価、評価規準と評価方法) 第14回:教育課程の評価とカリキュラムマネジメント(教育課程の編成、実施、評価、改善) 第15回:外部との連携 科目修得試験			
スクーリングでの学修 主に「授業計画」、第1回～第4回及び、第6回～第9回の内容を中心とする。			
テキスト 文部科学省(2018)『小学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編』、 https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_013_1.pdf			
参考書・参考資料等 国立教育政策研究所 教育課程研究センター(2020)『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する資料・総合的な学習時間』、 https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_sougo.pdf			
学生に対する評価 スクーリング評価(25%)、レポート評価(25%)、科目修得試験(50%)			